

情報収集提供業務に関しては、主要な畜産物、野菜、砂糖及びその原料作物並びにでん粉及びその原料作物の生産及び流通に関する情報について、収集、整理及び提供を行っている。令和3年度においては、農畜産物の需給動向の判断や経営の安定に資する情報等の収集及び提供に当たり、我が国の農畜産業がTPP11協定等の発効により新たな国際環境に置かれていることや新型コロナウイルスの感染拡大等も踏まえ、その的確な実施を図るため、調査テーマの重点化等業務の合理化を進めつつ、国内外の需給等関連情報の収集及び需給に影響を与える要因に関する調査並びにその提供等について実施した。

また、国民消費生活の安定に寄与するよう、農畜産物に関する知識の普及等、消費者の関心の高い情報を積極的に提供した。

1 情報の収集

(1) 国内

価格・需給データ、需給関連の調査分析報告、優良事例及び地域情報等について、機構職員や専門調査員により収集・整理・分析した。

(2) 海外

機構職員等による価格・需給データ、需給関連の調査分析報告及び優良事例等の調査等を基本に、国際会議等への参加（Web方式）による情報収集に加え、海外カウンターパート機関やコンサルタントの活用等により収集・整理・分析した。

2 情報の提供

(1) 定期刊行物による提供

月報「畜産の情報」、「野菜情報」及び「砂糖類・でん粉情報」の発行による提供とともに、別冊統計資料（畜産、野菜、砂糖類・でん粉）を年1回発行した。

(2) ホームページによる提供

定期刊行物に加えて、「国際情報コーナー」において定期刊行物での情報発信を補完する「海外情報」などについて随時情報提供を行ったほか、年報「畜産」、「国内統計資料」及び「海外統計資料」への掲載による提供を行った。

(3) メールマガジンによる提供

メールマガジンの利用者に対し、各情報誌の発行情報、海外情報、需給関連情報、a l i cセミナーの開催案内などを定期的に配信した。また、農畜産業及び関連産業の発展に資するため、これらの業種に携わる事業者又はその構成する団体がメールマガジンに事業広告（セミナー参加募集等）を掲載する機会を新たに提供し、令和3年度は2者の広告主を得て、6配信した。

(4) a l i cセミナーなどによる提供

a l i cセミナー（Web方式、YouTube配信）などにおいて、海外における農畜産物の生産、流通、需給動向などに関する情報等について、利用者のニーズに応じた情報提供を行った。

3 主要な提供テーマ

(1) 畜産

【国内】

- コロナ禍における畜産物の需給動向等に関する情報
 - ・コロナ禍における農作業への多様な人材確保の取り組み
 - ・令和3年度上半期の和牛肉および豚肉の販売動向について

- 畜産の持続的発展の実現に向けた情報
 - ・コントラクターにおける人材派遣企業利用による非常勤オペレーターの確保の可能性と課題
 - ・コロナ禍における農作業への多様な人材確保の取り組み
 - ・女性を中心とした若い働き手が酪農を支える新たな姿
～JGAP認証を取得した株式会社リジッドファームズの取り組み～
 - ・人材コンサルタントを活用した酪農ヘルパーの採用および定着の促進を図るための取り組み
 - ・持続可能な畜産経営に向けて
～環境負荷の軽減および技術開発により地球にやさしい経営を推進～
 - ・肉牛繁殖・肥育経営および酪農経営における外国人労働力の役割

- 【国内特集号】 畜産の持続的発展の実現に向けた取り組み
 - ・持続的な畜産物生産の在り方について
 - ・新しい汚水処理モニタリング技術 ～BOD自動監視システムの開発～
 - ・SDGsに貢献する、食品リサイクルの最前線
 - ・神奈川県酪農における新たな担い手の確保
～酪農経営の第三者継承の事例～

- 畜産・酪農における経営力の強化及び国産畜産物等の安定供給に関する情報
 - ・一般消費者が「赤身型」牛肉と認知する脂肪交雑程度の定量的な解明
 - ・メタボローム解析による「あか牛」牛肉特性の解明
 - ・酪農家のための働き方改革 ～カイゼンへの取り組みとカイゼンチェックリストの活用～

【海外】

- コロナ禍における畜産物の需給動向等に関する情報
 - ・豪州の農畜産物需給見通し ～2021年豪州農業需給観測会議から～
 - ・コロナ禍での台湾における鶏肉流通の対応
～台湾中央畜産会による調査結果より～
 - ・COVID-19影響下のEU酪農の現状
 - ・豪州の牛肉需給展望 ～持続可能な牛肉生産を踏まえて
 - ・米国における高級牛肉の生産動向と販売戦略
 - ・EUにおける有機農業の位置付けと生産の現状
 - ・豪州養豚産業の概要と近年の取り組み
 - ・国連食料システムサミットを受けた米国政府の対応と米国畜産業界の動向
 - ・米国農畜産業の展望 ～2022年農業アウトルック・フォーラムから～
 - ・EUの食肉産業の展望と次期共通農業政策 ～2021年EU農業観測会議から～

【海外特集号】海外の牛乳・乳製品需給の動向について

～新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえて～

- ・ポストコロナ時代を見据えたわが国酪農乳業のあり方
- ・海外の牛乳・乳製品需給の動向について
～新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえて～
- ・米国の酪農と乳製品の需給状況
- ・パンデミック下でも顕著な EU の乳製品需要
～2021年 EU 農業観測会議を中心に～
- ・ニュージーランド酪農における新型コロナウイルス感染症の影響
- ・中国の酪農と乳製品市場 ～新型コロナウイルス感染症の影響～

(2) 野菜

○加工・業務用野菜に関する情報

- ・新型コロナウイルス禍の加工・業務用野菜需要構造実態調査の結果概要
- ・大規模野菜作経営による加工事業への6次産業化

○持続可能な野菜生産及び「2021国際果実野菜年」の取組に関する情報

- ・コロナ禍における農作業への多様な人材確保の取り組み
- ・園芸産地に立地する卸売市場の機能向上
～(株)丸勘山形青果市場の取り組みを事例に～
- ・コロナ禍における家庭用にんじんの販売動向 ～徳島県JA板野郡を事例に～
- ・新型コロナウイルス禍における野菜消費の変化
- ・野菜の広域選果施設の整備と運営 ～福島県・会津野菜館を事例に～
- ・なすの食品機能と機能性表示食品
- ・人手確保のための就労支援の取り組み ～JA鹿児島いずみを事例として～
- ・地方卸売市場の卸売業者による市場移転と施設整備
～株式会社石巻青果を事例に～

【特集号】国際果実野菜年2021 ～野菜プラス一皿で健康な生活を～

- ・国際果実野菜年2021
～誰一人取り残さない持続可能な開発目標の達成に向けて～
- ・新ライフスタイルでの「健康野菜」の展開
- ・野菜が持つ栄養素と健康について
- ・食を通じて社会課題の解決に取り組む
～『トマトの会社』から『野菜の会社』へ～

○スマート農業や物流改善等による野菜生産の拡大及び効率化に関する情報

- ・地理的表示(GI)保護制度 登録されたばれいしょ「今金男しゃく」
～JA今金町ブランド構築に向けた取り組み～
- ・産地農協による地理的表示保護制度を利活用した地場野菜振興の取り組み
～JAうご新成園芸組合による「ひばり野オクラ」の事例を中心に～

- ・国内の植物工場における近年の動向と最新の技術開発について
- ・組織力向上に結びつく人材育成
～トッパーバーが運用を始めた自己診断ツール“農業版iCD”～
- ・かほくイタリア野菜研究会が取り組んだイタリア野菜の産地ブランド化
- ・地域の野菜を飲食店に届けるシステムの新展開
～埼玉県所沢市の「ところ産食プロジェクト」～

(3) 砂糖・でん粉

《砂糖・でん粉共通》

○持続可能な生産に関する情報

【砂糖】

- ・コロナ禍における農作業への多様な人材確保の取り組み
- ・南西諸島におけるサトウキビ省力的安定多収生産の要点
～産業の持続的発展に向けて～
- ・サトウキビの持続可能な生産を確立する大規模生産者の取り組みについて

【でん粉】

- ・ジャガイモシロシストセンチュウの緊急防除の実施状況
- ・ヨーロッパにおけるジャガイモシロシストセンチュウ対策
- ・タイのキャッサバをめぐる事情 ～キャッサバモザイク病の影響を中心に～
- ・サツマイモ基腐病の発生と防除の取り組み
- ・ジャガイモシロシストセンチュウ抵抗性でん粉原料用ばれいしょ品種
「フリア」

【特集号】持続可能な生産への取り組み

- ・大日本明治製糖株式会社の持続可能な開発目標（SDGs）への取り組みについて
- ・沖縄の製糖工場における季節労働力確保
- ・てん菜生産者の第三者継承による新規就農の取り組みについて
～北ひびき農協（土別市）中村光晶氏の事例～
- ・沖縄本島におけるさとうきび生産の維持・拡大に向けた取り組み
- ・スマート農業を活用したかんしょ生産の省力化
～鹿児島県経済農業協同組合連合会のドローンによる受託防除の取り組み～

○生産の効率化に関する情報

【砂糖】

- ・地力増進により増産を達成した北大東島の取り組みについて
- ・徳之島におけるさとうきび栽培の機械化の現状と課題
～特にスマート農業実証プロジェクトを中心に～
- ・ウフスマ・プロジェクトの終了とさとうきびスマート農業時代の幕開け
- ・移動式除土積込機によるてん菜輸送の作業効率の調査と経済性の算定
- ・ウフスマ・プロジェクトで見えてきたさとうきびスマート農業の課題と普及に向けた対応策

- ・沖縄のサトウキビ出穂状況調査とドローンの活用法について
- ・収穫期作業の分担および機械の共同利用による収益性の向上について
～種子島 女洲さとうきび生産組合の事例～

《砂糖》

○糖類の利用に関する情報

- ・運動時のエネルギー代謝と糖質制限食
- ・情報提供が砂糖消費に対する消費者選好に及ぼす影響
- ・沖縄県の郷土菓子 ～琉球王国時代に接待や祭事に用いられていた琉球菓子と古くから庶民に親しまれてきた菓子～

4 広報活動

(1) 消費者代表との意見交換会

中期計画において、「消費者等への情報の提供については、国民消費生活の安定に寄与するとともに機構の業務運営に対する国民の理解を深める観点から、消費者等の関心の高い農畜産物や機構の業務に関連した情報を積極的に分かりやすい形で発信するため、消費者等との意見交換会等を通じた双方向・同時的な情報や意見の交換を行うことにより、農畜産物や機構業務に関する消費者等の理解の促進を図る」とされていることを踏まえ、以下のとおり消費者代表との意見交換会を実施した。

開催日	分野	内容等
令和3年12月7日(火) (新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からweb会議による開催)	畜産	「スマート酪農業」をテーマに搾乳ロボットのメーカーであるオリオン機械株式会社の取組や事例を動画等で紹介し、意見交換を行うことにより、他の畜種や製造業と比べて労働時間が長い酪農業ではロボットをはじめとするIT技術の導入が省力化や労働力確保に欠かせないといった現場の実情や持続可能な牛乳・乳製品の生産について理解促進を図った。

(2) 広報誌の発行、「消費の道しるべ」への記事掲載及びセミナーの開催

機構の各業務や業務を通じて得られた様々な情報について、広報活動をはじめとした様々な手段・方法で広く発信し、国民の皆様にご覧いただけるよう、広報誌「alic」を発行するとともに、alicセミナーを開催した。

また、一般財団法人消費科学センターが発行する「消費の道しるべ」に、消費者の関心が高いと考えられる事項についての記事を掲載した。

ア 広報誌「alic」の発行

発行月	主な掲載内容
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・2021年は国際果実野菜年～新たな農業食料システムの構築に向けて～ ・国際連合食糧農業機関(FAO)駐日連絡事務所長 日比 絵里子氏に聞く ・台湾のほうれんそうの生産、流通および日本への輸出動向 ・レシピのご紹介「たまねぎの塩ロースト」「温野菜サラダにんじんのオレンジ色のドレッシング添え」

6月	<ul style="list-style-type: none"> ・“土を育み笑顔とご縁を育てる” こまつな農家を目指して～広島市の今津壮生さん～ ・農業をデジタル技術でかっこよく稼げて感動があるものに！ 一般社団法人日本農業情報システム協会 代表理事 渡邊 智之 ・でん粉から作られる世界のスイーツの数々
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・養豚経営における ICT 活用～畜舎環境の見える化で経営改善～ 有限会社森吉牧場 代表取締役社長 佐藤 文法 氏に聞く ・キッズコーナー 夏休み☆工作してみよう お肉の名前を知っていますか？ ～豚肉編～ ・ゲノム編集技術を活用した GABA（ギャバ）高蓄積トマトの開発
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・乳製品輸入・売渡業務のご紹介 ・令和2年度 食料・農業・農村白書～特集「新型コロナウイルス感染症による影響と対応」～ 農林水産省大臣官房広報評価課情報分析室 ・中国の飼料をめぐる情勢 ・台湾・中央畜産会との定期情報交換会議の開催について ・世界最大の鶏肉輸出国 ブラジルの鶏肉事情
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・日本のレシピで世界に挑戦～日本産農畜産物の魅力と産地に求められること～株式会社 ABC Cooking Studio 代表取締役社長 志村なるみ氏に聞く ・パネルの貸出について～砂糖・でん粉編～ ・広報誌「alic」読者アンケートご協力のお願い ・琥珀糖（こはくとう）を作ろう～宝石のような砂糖菓子～
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・さとうきび作業受託の若き担い手「農業生産法人有限会社大農ファーム」の取り組み ・農業現場をリアルに伝える“農 Tuber”～アグリン ch で配信中～ 一般社団法人全国農業協同組合中央会（JA 全中）広報部広報課 ・「国際果実野菜年 2021」WEB シンポジウムが開催されました ・日本とオランダの架け橋に ～オランダの酪農家の妻として～
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・祝・世界自然遺産登録 奄美の自然と農業を未来へ 鹿児島県大島支庁長 印南 百合子氏に聞く ・「国際果実野菜年 2021」～新型コロナ禍の野菜消費と健康～ ・豪州食肉家畜生産者事業団（MLA）との定期情報交換会議の開催について ・なぜ、牛の胃は4つもあるの？
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に根差したブランド野菜「国府白菜」～豊かな大地で育む農畜産物・人・地域 JA はぐくみの取り組み～ ・新しい生活様式の悩みを解消する食習慣～「テレワークごはん」で新しい生活リズムを～ ・世界各国の食肉代替食品の消費動向～世界8カ国の消費者アンケート調査の結果から～ ・「野菜価格安定制度と野菜産地の進展～野菜価格安定制度創設から半世紀を経て～」出版のお知らせ
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・新年のごあいさつ 独立行政法人農畜産業振興機構 理事長 佐藤 一雄 ・和牛の「遺伝資源」は、わが国が育んだ宝もの ・キッズコーナー ☆工作してみよう☆ お肉の名前を知っていますか？ ～牛肉編～ ・料理のつなぎに最適！粘りが強い「つくねいも」
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・EUにおける有機畜産の今後の道筋と課題 ・消費者代表の方々との意見交換会をオンラインで開催しました ・「alicに聞く！経営安定対策～野菜編～」を公開しました ・オーストラリアの畜産物のさまざまな表示 ・家畜のふん尿がこれからの地球を守る！

3月	<ul style="list-style-type: none"> ・確かなタネから豊かな暮らし～自然の恵みと人々の暮らしの橋渡しを担う種苗業界最前線～ 一般社団法人日本種苗協会会長 金子 昌彦氏に聞く ・知られざるさとうきびの活躍について ・豪州の牛肉需給展望～持続可能な牛肉生産を踏まえて～
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・豚肉の新たな価値を証明する～食肉脂質測定装置の活用について～ ・国産ナチュラルチーズの品質向上を図るための人材育成～国産チーズ競争力強化支援対策事業の紹介～ ・キッズコーナー ☆工作してみよう☆ お肉の名前を知っていますか？～鶏肉編～ ・さあ、あなたもシュガーチャージ！

※令和3年5月号から、紙媒体を廃止してWeb配信（HP）に一本化（1月号からはデジタルブックを導入）した上で、毎月発行に変更。

イ alicセミナーの開催（Web会議等による開催）

実施日	テーマ
令和3年6月10日（木）	中国の飼料をめぐる情勢 独立行政法人農畜産業振興機構 調査情報部 寺西 梨衣
令和3年8月31日（火）	①野菜が持つ栄養素と健康について 女子栄養大学 教授 上西 一弘氏 ②野菜摂取量の改善が日本人の健康長寿を実現する！ 武庫川女子大学 教授 松井 徳光氏
令和3年11月29日（月） ～12月3日（金）	EUにおける有機畜産の今後の道筋と課題 （独）日本貿易振興機構（JETRO）ブリュッセル事務所 平石 康久
令和3年12月16日（木）	豪州の牛肉需給展望 ～持続可能な牛肉生産を踏まえて～ （独）日本貿易振興機構（JETRO）シドニー事務所 赤松 大暢
令和4年3月10日（木）	各国の食肉代替食品の消費動向 独立行政法人農畜産業振興機構調査情報部 河村 侑紀

ウ 「消費の道しるべ」への掲載

掲載月	掲載内容
8月	野菜をしっかりと摂って健康な毎日を～今年は国際果実野菜年 8月31日は「野菜の日」～ 野菜振興部
9月	alicの乳製品輸入・売渡業務について～牛乳・乳製品の需給安定のために～酪農乳業部
10月	広報誌『alic』の紹介～誰かに教えたくなる”まめ知識”をお届けします！～広報消費者課
11月	知られざるさとうきびの活躍について 特産調整部
12月	食肉（小売業者）の販売動向について 畜産振興部
1月	2021年を振り返って 広報消費者課

(3) フェイスブックを通じた情報の提供

機構の業務活動について広く消費者等の理解を得るとともに、機構の認知度を向上させるツールとして、フェイスブックにより農畜産業に関するイベント開催の周知及び報

告、農畜産業に関する豆知識及び野菜を使用したレシピ等 122 回の情報発信を行った。

(4) ホームページバナー広告の掲載

農畜産業及びその関連産業の発展に資するため、これらの業種に携わる事業者又はその構成する団体がホームページにバナー広告を掲載する機会を提供し、令和3年度は5者の広告主を得た。

(5) YouTubeチャンネルによる動画の公開

・限定公開

「酪農経営安定化支援ヘルパーに係る全国推進会議」

「令和3年度野菜価格安定対策事業に係る担当者説明会（10本）」

「令和4年度新規採用職員向けalic業務説明」

「令和3でん粉事業年度国内産いもでん粉交付金に係る事務手続きについて」

「野菜の日セミナー」

「alicセミナー（EUにおける有機畜産の今後の道筋と課題）」

「令和4年度畜産業振興事業に係る事業実施主体候補者の公募説明会」

・全体公開

「alicに聞く経営安定対策（野菜編）」